

アンケート回答票

札幌市の農業と地産地消について

札幌市経済観光局農政部



※この調査は、「(仮称) さっぽろ都市農業振興基本計画」の策定に向け、3,000 人の市民の皆様にお考えをお聞きするために行います。

※この調査は、無記名でご回答いただくものです。 回答結果は統計的に処理し「こういうご意見が何%」というように数値や表にまとめます。
個人のお名前が公表されることは、決してございません。
調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

※設問のあてはまる ☐ に✓を記入し、回答後、返信用封筒にて、記入済の回答票の郵送をお願いします。

次のページから設問が始まります。

1. 札幌の農業と農畜産物について

主な札幌産の農畜産物

たまねぎ（札幌黄）、ほうれんそう（ポーラスター）、レタス、コマツナ、かぼちゃ（大浜みやこ）、スイカ（サッポロスイカ）、キャベツ（札幌大球）、苺（サトホロ）、枝豆（サッポロミドリ）、ごぼう（札幌白ゴボウ）等があります。



問 1

あなたは、札幌市内で農畜産物（野菜や果物・米・麦・卵・牛乳など）が生産されていることを知っていますか。どちらか 1 つに ✓ をつけてください。

☐ 知っている

☐ 知らない

問 2

あなたは、札幌市内で生産された農畜産物を購入していますか。もっとも近いもの 1 つに ✓ をつけてください。

- ☐ ① 積極的に購入している
- ☐ ② たまに購入することがある
- ☐ ③ 購入していない
- ☐ ④ わからない

①・②の方は
問 3 に進んでください

③・④の方は
問 4 に進んでください

問 3

問 2 で①・②を選択した理由を教えてください。あてはまるものに、いくつでも ✓ をつけてください。

- ☐ 札幌産は美味しいから
- ☐ 札幌産は新鮮だから
- ☐ 札幌の生産者を応援したい
- ☐ 季節や旬のものを楽しみたい
- ☐ 気に入った品種・種類がある
- ☐ どこにでも売っているから
- ☐ 買いやすい値段だから
- ☐ その他（ ）
- ☐ わからない

問 4

問 2 で③・④を選択した理由を教えてください。あてはまるものに、いくつでも ✓ をつけてください。

- ☐ 売っている場所がわからない
- ☐ どれが札幌産かわからない
- ☐ 札幌産の良さがわからない
- ☐ 産地を気にしていない
- ☐ 国内産や道内産を選んでいる
- ☐ 値段が高いから
- ☐ 自分で農畜産物を購入しない
- ☐ その他（ ）
- ☐ わからない

問 5

あなたは、札幌の農業（農畜産物・農体験・景観）に興味や関心がありますか。
もっとも近いもの1つに ✓ をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| ☐ とても関心がある | ☐ まあ関心がある |
| ☐ あまり関心はない | ☐ まったく関心はない |
| ☐ どちらともいえない | ☐ わからない |

2. 環境に配慮した農業について

農業が環境に与える負荷の例

農業は、食料生産のために不可欠な活動ですが、その過程で環境に負荷を与える可能性があり、以下のような影響を指摘されています。これらの課題解決に向けて、世界中で環境負荷の少ない生産手法による農業の取組みが広がっています。環境に配慮した農業に取り組む生産者は、環境への負荷が少ない設備や資機材を用意し、手間や時間のかかる工程を経た食糧生産を行うことで、持続可能な社会や食料生産に貢献しています。

● 地球温暖化

- ・ 農業機械や温室など、化石燃料の使用によって温室効果ガスが発生する
- ・ 牛などの家畜のゲップ、水田土壌からメタン等の温室効果ガスが発生する

● 水質汚染

- ・ 不適切な農薬使用や過剰な施肥による水質への影響

● 土壌への影響

- ・ 化学肥料への依存による土壌の劣化
- ・ 品質不良な肥料の使用による重金属の蓄積

● 生態系への影響

- ・ 不適切な農薬使用による周辺の生態系への影響
- ・ 単一栽培により生態系の多様性が損なわれ、病虫害増加や土壌が劣化する

問 6

あなたは、農業が環境に負荷を与えていると指摘されていることを知っていますか。
どちらか1つに ✓ をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| ☐ 知っている | ☐ 知らない |
|--------------------------------|-------------------------------|

問 7

あなたは、環境に配慮した生産手法によってつくられた農畜産物（オーガニック・有機・無農薬等）を購入していますか。もっとも近いもの1つに ✓ をつけてください。

- ☐ ① 積極的に購入している
- ☐ ② たまに、購入している
- ☐ ③ 購入していないが、今後は購入したい
- ☐ ④ 購入したいと思わない
- ☐ ⑤ わからない

問 8 に進んでください

②・③・④・⑤を選んだ方は

問 9 に進んでください

問 8

問 7 で①を選択した理由を教えてください。あてはまるものに、いくつでも ✓ をつけてください。

- ☐ 環境負荷の低減に役立つため
- ☐ 美味しいため
- ☐ 健康によさそう
- ☐ 気に入った品種や種類があるため
- ☐ 取組む農家や生産者を応援したい
- ☐ 取扱う店舗が多いため
- ☐ 許容できる価格のため
- ☐ その他（ ）
- ☐ 特に理由はない

問 9

問 7 で②③④⑤を選択した理由を教えてください。あてはまるものに、いくつでも ✓ をつけてください。

- ☐ ほかの農畜産物との違いがわからない
- ☐ 価格が高い
- ☐ 気に入った品種や種類がない・少ない
- ☐ 札幌産の農畜産物がない・少ない
- ☐ どこで売っているかわからない
- ☐ 関心がないため
- ☐ その他（ ）
- ☐ 特に理由はない

3. 市民農園について

市民農園とは？

余暇に野菜等の栽培を行うために、農家の農園を貸し出す『市民農園』という制度があります。札幌市内では、1区画 50 m² (15 坪・畳 30 枚程度の広さ) の農園について、1区画あたり年間 1万円程度で利用者を募集しており、市内には 22 箇所に約 2,750 区画の市民農園があります。この農園は、自家用農作物の生産、趣味やレクリエーション、子供と野菜を育てる経験づくり・食育等の多様な役割があり、農のある暮らしを市民が身近に体験できるメリットがあります。今後、札幌市では、より利用しやすい場所や面積、運営手法を検討していくこととしています。

問 10

あなたは、市内に『市民農園』があることを知っていますか。どちらか 1つに ✓ をつけてください。

☐ 知っている

☐ 知らない

問 11

あなたは、『市民農園』を利用したいと思いますか。
 もっとも近いもの 1つ に ✓ をつけてください。

- ☐ ① 現在、利用している
- ☐ ② 今後、利用してみたい
- ☐ ③ 利用したいと思わない
- ☐ ④ わからない



①・②の方は **問12** に進んでください



③・④の方は P.5 **問14** に進んでください

問 12

問11 で ①・② と回答した方にお聞きします。
 『市民農園』を利用しやすいするには、
 どのような条件であれば良いと思いますか。
 あてはまるものに、いくつでも ✓ をつけてください。

- | | |
|---|--|
| ☐ 相談できるスタッフがいる | ☐ 利用しやすい料金である |
| ☐ 50 m ² より小さな面積が借りられる | ☐ 制度の PR や情報発信の充実 |
| ☐ 50 m ² より大きな面積が借りられる | ☐ 歩いて通うことができる |
| ☐ 道具が借りられる | ☐ 公共交通で通うことができる |
| ☐ 日常的な栽培管理をしてもらえて
休日など好きな時間に利用できる | ☐ 車で通うことができる |
| ☐ ビルの屋上等に整備された畑がある | ☐ 利用したいと思わない |
| | ☐ その他 () |

問 13

問11 で ①・② と回答した方にお聞きします。
 移動手段として車が利用できる場合、『市民農園』が家から
 どのくらいの移動時間であれば利用してみたいですか。
 もっとも近いもの 1つ に ✓ をつけてください。

- | | | |
|--|------------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 市内どこでも利用したい | | |
| ☐ 車で片道5分程度 | ☐ 車で片道15分程度 | ☐ 車で片道30分程度 |
| ☐ 距離に関わらず利用したいと思わない | | ☐ その他 () |

4. 札幌市農業体験交流施設『さとらんど』について

『さとらんど』とは？

さとらんどは、1995年（平成7年）に東区丘珠にオープンした農業体験ができる公共施設です。市民や利用者が憩い楽しみながら、農業や食に関する体験を行うことができます。旬の野菜を収穫できる体験農園、さとらんどで収穫した農産物の調理・加工講座、学校と連携した栽培学習、自家用の農産物を栽培できる市民農園、季節の農産物を販売する直売やイベント開催等、様々なメニューがあります。



問14

あなたは、『さとらんど』を知っていますか。
どちらか 1つ に ✓ をつけてください。



☐ 知っている

☐ 知らない

問15

あなたは、『さとらんど』を利用したことがありますか。
どちらか 1つ に ✓ をつけてください。

☐ 利用したことがある

☐ 利用したことがない

5. 農業や農畜産物との関わりについて

問16

みなさんにお聞きします。
あなたは、これまで農業とどのように関わりをもった
ことがありますか。
あてはまるものに、いくつでも ✓ をつけてください。

- ☐ 果物や野菜などの収穫体験
- ☐ 学校の授業での学習や作物の栽培
- ☐ 庭やプランター等での作物の栽培
- ☐ 農業や食に関するイベントへの参加
- ☐ 農家のレストランの利用

- ☐ 農畜産物の直売所の利用
- ☐ 農園を借りて※作物の栽培
(※農家の貸農園・市民農園等の利用)
- ☐ その他 ()
- ☐ 関わったことはない

問 17

子ども達が農業や食について学ぶことは、食や食を支える人々の活動を知るだけではなく、心身の健康の増進や、環境や社会の持続可能性や農業振興にとって大切な取組です。児童や生徒が学校教育において行う『農業や食に関する学習』として、あなたが良いと思うものについて、あてはまるものに、いくつでも ✓ をつけてください。

- | | |
|--|---|
| ☐ 農畜産物を調べる・学ぶ座学 | ☐ 札幌産農産物を学校給食で使用する |
| ☐ 作物の栽培や収穫 | ☐ 農業や食のイベントへの参加 |
| ☐ 農畜産物を使用した料理教室 | ☐ その他（ ） |
| ☐ 農家での職業体験学習 | ☐ 良いと思うものはない |

問 18

札幌市では、札幌の農業や農畜産物の魅力を身近に感じてもらえるよう、さらなる情報発信が必要と考えています。あなたは、情報を知る手段は何が良いですか。あてはまるものに、いくつでも ✓ をつけてください。

- | | |
|--|---|
| ☐ テレビ | ☐ SNS (LINE・X (旧 Twitter)・Instagram 等) |
| ☐ 新聞 | ☐ ホームページ |
| ☐ 広報さっぽろ | ☐ メール (メールマガジン) |
| ☐ チラシやフリーペーパー | ☐ その他（ ） |
| ☐ スーパーや直売所での PR | ☐ 情報は必要ない |
| ☐ 農業関連イベント | |

問 19

札幌の農業や農畜産物のほか、「(仮称) さっぽろ都市農業振興基本計画」の策定に向けたご意見について、あなたの考えを自由に記入してください。

6. 回答者について

あなたについて、あてはまる ☐ に ☒ をつけてください。

年 代	☐ 18～19歳 ☐ 20～29歳 ☐ 30～39歳 ☐ 40～49歳 ☐ 50～59歳 ☐ 60～69歳 ☐ 70～79歳 ☐ 80歳以上
性 別	☐ 男性 ☐ 女性 ☐ 無回答
お住いの区	☐ 中央区 ☐ 北区 ☐ 東区 ☐ 白石区 ☐ 厚別区 ☐ 豊平区 ☐ 清田区 ☐ 南区 ☐ 西区 ☐ 手稲区
職 業	※ もっとも近いもの 1つに ☒ をつけてください。 ☐ 会社員 ☐ 公務員 ☐ 自営業 ☐ パート・アルバイト ☐ 主婦・主夫 ☐ 学生 ☐ 無職 ☐ その他
同居している ご 家 族	☐ 配偶者 ☐ 就学前児童（3～5歳程度） ☐ 中学生 ☐ 大学（院）・専門学校生 ☐ 上記以外の方 ☐ 乳幼児（0～2歳程度） ☐ 小学生 ☐ 高校生 ☐ 65歳以上の高齢者 ☐ いない
お住まいの 形 態	☐ 戸建住宅 ☐ 集合住宅（アパート、マンション等） ☐ その他

調査にご協力いただきありがとうございました。
同封の返信用封筒にて本回答票の郵送をお願いします。

